

北大学力増進会 の 継続授業

北大学力増進会は、学校の教科書の予習に加え、増進会オリジナルテキストで応用力を養い、毎回行うフィードバックテストで実践力をつけるなど、常に「確かな実力」を身につけるフィードバック方式による指導システムをとっています。

1. 予習中心の授業&フィードバック方式の復習

学校の教科書の先取りをします

2. 定着度をはかる毎回のフィードバックテスト

授業の理解度・定着度を判断します

3. 教科書に合致したオリジナルテキスト

ムリ・ムダ・ムラのない学習ができます

4. 正確で豊富な情報の家庭通信

詳細な学習データをご家庭に送ります

5. 合格判定テスト・学力コンクール

総合的な学力を判断し、今後の学習の指針とします



タブレット貸与

指導教科・時間

学年	コース	指導教科	指導時間	日数
小1～小3	キッズぐんぐん	算/国	70分	週1日
小4	マスターコース	算数・国/英	70分	週2日
小5	マスターコース	算数・国/英	70分	週2日
小6	マスターコース	算数・国/英・理社	70分	週3日
小学生は週1日から通えます。				
中1	マスターコース	数学・理/社・英/国	80分	週3日
中2	マスターコース	数学・理/社・英/国	90分	週3日
中3	マスターコース	数学・理/社・英/国	100分	週3日
高1～高3	現役合格コース	数学・英語	130分	週2日
高校生は週1日（単科受講）が可能です。				

※小5 理科と社会はテストブック形式での指導です。

※中1～中3 国語は、教科書準拠のテキスト・テスト指導です。

※高1～高3 単科受講（数学のみ・英語のみ）も可能です。

入会資格・特徴

小学生は教科書内容の完全理解から応用問題まで、中学生は内申点確保のための定期試験対策を中心に授業を行います。「予習－授業－復習」を繰り返し、第一志望校合格を勝ち取ります。

コース	入会資格	特徴
マスターコース	<ul style="list-style-type: none"> 主要5教科の通知表の合計15以上 小学生は、成績中上位者 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書中心の授業で基礎力を養成 定期試験対策で確実な内申点アップ 公立高合格に照準を合わせた基礎から応用までの入試対策
エクセルコース	<ul style="list-style-type: none"> 主要5教科の通知表の合計22以上 潮陵高校、札幌上位高校志望者 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書中心の授業で基礎力～応用力を養成 定期試験対策で確実な内申点アップ 裁量対策授業を実施

増進会の指導システム

学習事項の完全定着を目指す「指導システム」

**継続
授業**

予習 ▶ 授業 ▶ 復習 ▶ テストによる学力向上

フィードバックシステム

「繰り返す」ことで「定着」する。創立以来の独自システム。

学力を向上させるためには、「繰り返す」学習し、知識を「定着させる」ことが不可欠です。当会の指導システムは、予習—授業—復習—テストを効果的につなげ、何度も繰り返す独自のシステムです。学校の授業を先取りし、すべて講師自ら執筆・編集した教科書別、レベル別、目的別のオリジナルテキストを完全消化し、日々の授業で定着度を確認するテストも実施します。毎回の授業では、予習もチェックするので、自然と家庭での学習習慣が身につきます。さらに、一人ひとりに対応した復習を強化する復習システム「S-PLAS (Shingakukai Print Learning Assist System)」では、単元毎の知識を確認するアタックプリントを実施し、生徒一人ひとりの間違えた問題に対応した類題を集めたブラッシュアッププリントを提示します。集団での競い合いと、生徒一人ひとりに対応した復習システムで効率的、効果的に成績を向上させます。

① 継続授業

学校の授業の一步先を進みますので、継続授業が学校の授業の予習といった側面をもっています。継続授業では必ず予習を確認します。分からなかったことを授業で解決します。

② S-PLAS

アタックプリントを家で解いて、次回授業時に提出。さらに一人ひとりの間違えた類題を集めた名前入りのプリントで弱点を重点的に克服します。

**継続
授業**

予習

授業

フィードバックテスト

復習

**学校
定期テスト**

事前学習

答案統計処理・分析

**フィードバック
システム**

S-PLAS

**アタックプリント
(Aプリ)**

**ブラッシュアップ
プリント
(Bプリ)**

個人別データに基づき
く類題演習

④ 公開テスト

志望校の合格可能性と日々の学習成果をフィードバックして、随時チェックできます。

③ 講習会(春・夏・冬)

今まで学習した事項をフィードバックしながら、基礎事項の再確認と知識の総合的な積み重ねを図ります。ここでも予習 → 授業 → 復習のサイクルを組み込んでいます。

予習

弱点診断テスト

確認テスト

復習

授業

講習会